

奈良県看護協会 2026年度 事業計画

近年、少子高齢化の進行や医療ニーズの高度化・多様化、在宅医療の推進、災害への備えなど、看護職に求められる役割は一層重要性を増しています。また、看護職の確保・育成、働き続けられる環境整備、専門性の向上は、地域医療を支える上で喫緊の課題となっています。

このような背景に鑑み、日本看護協会が2025年6月に発表した「看護の将来ビジョン2040～いのち・暮らし・尊厳をまもり支える」に基づく重点政策を踏まえ、奈良県看護協会には看護職の資質ならびに職能向上の支援と併せて、関連諸機関との連携を強化し、地域社会における看護提供体制の整備・拡充を推進することが求められます。

本会では看護職の専門性の向上と看護の質の確保・向上を図るとともに、地域における看護提供体制の充実および看護職の人材育成・確保を推進することを目的として、学術活動の振興、研修事業の実施、看護の普及啓発、災害対応体制の強化等、次の事業を実施します。

奈良県看護協会 2026年度 事業計画

1. 看護の質の向上に関する事業

- 1) 看護職のニーズと看護の質向上に対応するための研修事業の企画および運営

2. 看護学会開催等学術研究の振興に関する事業

- 1) 奈良県看護学会の開催を通じた学術研究の推進
- 2) 倫理審査会の質の向上

3. 認定看護管理者研修の準備

- 1) 管理者研修および認定看護管理者研修における演習実施に向けた準備

4. 看護の心の普及に関する事業

- 1) 看護フェスタ等を通じた看護ならびに看護職への理解促進を目的とした企画立案および運営
- 2) 看護協会の認知および理解促進を目的とした広報活動の企画・運営の強化

5. 働き手の看護職人材の確保に関する事業

- 1) 在籍型派遣ナース制度の構築に向けた取組み（ナースセンター事業）

6. 看護職のタスクシフト・シェアに関する事業

- 1) 看護補助者の確保および看護職との協働体制の推進（ナースセンター事業）

7. 災害 BCP

- 1) 奈良県看護協会におけるBCPの整備
- 2) 地域の災害支援活動への協働

事業計画

I. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業（公益目的事業）

1. 看護職の継続教育の推進
 - 1) 「新たな看護の将来ビジョン」達成に向けて、看護実践能力の向上及び質の高い看護人材を育成する教育プログラムの企画・運営・評価
 - 2) 教育研修実施録の作成
 - 3) 次年度の教育企画（案）作成
2. 研修
 - 1) 専門職としての活動の基盤となる研修
 - (1) 教育企画・運営委員会より（14 研修）
 - (2) 新人看護職員研修
 - ・新人看護職員研修～集合研修（全4回）
 - ・公開講座：新人看護職員研修～集合研修～「医療と法律」～安心して働くための基礎的知識～
 - ・新人看護職員研修～2年目フォローアップ研修～
 - (3) 訪問看護師養成講習会～訪問看護eラーニング活用～他
 - (4) 訪問看護ハラスメント対策研修（集合研修）（DVD活用・オンライン研修）
 - (5) 訪問看護技術研修（ビギナー）
 - (6) 訪問看護技術研修（カスタム）
 - (7) 訪問看護技術研修（セミナー）
 - 2) 看護・医療政策に関する研修
 - (1) 認知症対応力向上研修（認知症ケア加算）
 - ・2026年度奈良県看護職員認知症対応力向上研修（奈良県受託事業）
 - ・2026年度奈良県病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修（奈良県受託事業）
 - ・2026年度JNA-eコンテンツ研修「認知症高齢者の看護実践に必要な知識」（JNA）
 - (2) 外来における在宅療養支援能力向上のための研修（在宅療養指導料加算）
 - (3) 看護補助者の活用推進のための看護管理者研修（看護補助体制充実加算）
 - 3) 人材育成や教育支援を行う者を対象とした研修
 - (1) 新人看護職員研修～研修責任者・教育担当者研修（全3回）～
 - (2) 新人看護職員研修～実地指導者研修（全4回）～
 - (3) 保健師助産師看護師実習指導者講習会（一般分野）
 - (4) 保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野）
 - (5) 教育事業部集合研修
 - ・わかりやすい！看護におけるレポート作成の思考と書き方
 - (6) 2025年度訪問看護管理者研修
 - 4) 看護管理者を対象とした研修
 - (1) 新任訪問看護師教育担当者（プリセプター）研修
 - (2) 医療安全管理者養成研修（日本看護協会委託事業）（医療安全対策加算）
 - 5) 資格認定教育（看護管理者を対象とした研修含む）
 - (1) 認定看護管理者教育課程ファーストレベル研修
 - (2) ファーストレベル研修 公開講座
 - ・「組織マネジメント概論」
 - ・「ヘルスケアサービスにおける看護の役割」
 - (3) 認定看護管理者教育課程セカンドレベル研修
 - (4) セカンドレベル研修 公開講座
 - ・「人材管理II 人事・労務管理」

(4) 災害支援ナース養成研修

6) 各委員会等と連動した交流会・集会他 (50 ページ～54 ページ参照)

(1) 准看護師交流会 (准看護師委員会)

(2) 看護師職能 I 交流会 (看護師職能 I 委員会)

(3) 周産期看護職者職能集会 (助産師職能委員会)

(4) 保健師・多職種交流会 (保健師職能委員会)

(5) 看護師職能 II 交流会 (看護師職能 II 委員会)

(6) 医療安全・東和地区支部交流会

(7) 奈良地区支部交流会

(8) 西和地区支部交流会

(9) 中和地区支部交流会

(10) 南和地区支部交流会

3. 看護学会

2026 年度奈良県看護学会

テーマ : 『看護をつむぐ』～一人ひとりの物語に寄り添って～

特別講演 講師 : 日本赤十字看護大学 名誉教授 川嶋 みどり 氏

II. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業 (公益目的事業)

1. ナースセンター事業 (奈良県受託事業)

1) ナースバンク事業 無料職業紹介

(1) NCCS システムによる登録・管理

(2) 求人・求職者に対する相談及び紹介・連絡調整

(3) 求人・求職に関する情報提供

(4) 求人・求職動向の把握

(5) 「病院ガイド」協会ホームページに無料掲載

2) ナースセンター事業運営協議会

2. ナースセンター機能強化事業 (奈良県受託事業)

1) 看護師等免許保持者の届出制度「とどけるん」離職時等の届出支援・管理

2) 届出制度 PR と潜在看護職の把握

3) NuPS (ナップス) の周知及び人材活用システムの運用

4) 出張相談

(1) ハローワーク (奈良、大和高田、大和郡山)

(2) ハローワークの相談者とのオンライン相談実施

(3) 看護職・看護補助者セミナーの実施

(4) 看護補助者お仕事見学の実施

5) ナースセンター・ハローワーク連携事業連絡調整会議

6) 他機関・他団体との連携

(1) 中央ナースセンター、近畿府県ナースセンター

(2) 奈良労働局

(3) 福祉人材確保推進協議会、奈良県訪問看護推進協議会、奈良県老人福祉施設協議会

(4) 奈良県福祉人材センター、奈良県医療勤務環境改善支援センター

7) 看護職員就業状況調査

8) セカンドキャリアナース研修 (セカンドキャリア就業支援の取組み)

9) 奥大和地域の看護職確保

(1) 奥大和地域医療現地見学ツアーの実施

(2) 奥大和ナースネット登録制度と LINE での情報発信

(3) 奥大和地域を対象とした看護師不足への支援体制構築についての検討

10) 看護職員復職応援事業

(1) 看護職復職支援研修 (講義、演習)

(2) 看護職復職支援研修「実習」(病院、高齢者福祉施設、訪問看護ステーション)

(3) 採血、喀痰吸引、経管栄養演習 (シミュレーター使用) 予約制

(4) 有事における看護職登録制度

(5) キャリア支援ナース登録制と支援ナース派遣調整

11) 広報活動

(1) 看護学生にナースセンターを PR 講義

(2) 求人情報誌発行

(3) 看護協会広報誌「看護なら」掲載 (ナースセンターだより)

(4) 出張相談案内チラシ

(5) 看護協会ホームページの事業掲載

(6) 県ホームページ等情報提供

- (7) ポスター、チラシ作成・掲示依頼(復職・就職・ナースセンター周知チラシ)
 - (8) 看護協会の研修で講義(看護管理者研修・実習指導者講習会等)
 - (9) LINEによる就業、イベント情報の発信
3. 「看護の心」啓発・普及事業
 - 1) 看護フェスタ開催
 - 2) 看護の出前授業：「みんなで話そう-看護の出前授業」
 - 3) ふれあい看護体験
 - 4) 進路・キャリアアップ相談
 - (1) 看護学校進学ガイダンス
 - (2) 看護職の進学や看護職を目指す方からの相談・問合せに対応、情報提供
 - (3) 看護職をめざす方への情報提供
 - 5) 市町村就職等イベント参加
 - 6) 行政・企業の看護学生の就職相談会の協力
 4. 各賞候補者の推薦
 - 1) 叙勲 2) 奈良県看護功労者知事表彰 3) 日本看護協会会長表彰 4) 奈良県看護協会会長表彰
 5. 労働環境改善委員会
 6. 医療安全委員会
 - 1) 医療安全管理者養成研修

Ⅲ. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業（公益目的事業）

1. 保健師職能委員会
2. 助産師職能委員会
3. 看護師職能Ⅰ委員会
4. 看護師職能Ⅱ委員会
5. 地区支部委員会
6. 図書室の管理
 - 1) 図書文献サービス
 - (1) 図書室資料の充実 (2) 収集資料の受け入れ整備と所蔵資料目録の運営管理
 - (3) 看護文献検索・情報提供サービスの向上
 - 2) 図書室の利用促進

Ⅳ. 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

1. 地域住民への看護サービス
 - 1) 出前研修
2. 看護の日イベント
 - 1) 一日まちの保健室
 - 2) 看護の日 看護フェスタ 2026年7月19日（日） 場所：奈良県立図書情報館 交流ホール
地域住民への健康管理に対する支援、健康相談、進学ガイダンス、就職説明会、看護体験など
3. 訪問看護事業
 - 1) 訪問看護事業に関すること
 - (1) 質の高い看護サービスの提供

①研修会・講習会への参加	②認定看護師・特定行為看護師へのキャリアアップ支援
③24時間緊急時対応体制の整備	④各委員会の定例開催(医療安全対策・業務・記録)
⑤顧客満足度調査の実施と評価	⑥ステーションだよりの発行
 - (2) 健全な事業運営

- ①事業計画に則した事業実施 ②職場環境、福利厚生の見直しと充実
- ③所長会議の定例開催 ④会計士による経営評価 ⑤診療報酬・介護報酬の理解と確実な請求

(3) 連携の推進

- ①行政、関係機関との連携・ネットワークづくり ②地域ケア会議・自立支援会議への参加
- ③奈良県訪問看護ステーション協議会との連携 ④近畿地区看護協会立訪問看護ステーション交流会参加
- ⑤看護学生・研修生の実習受け入れと教育指導

2) 居宅介護支援事業に関すること

- (1) 専門性を生かしたケアマネジメントの提供
 - ①自立支援に向けたケアプランの作成・評価 ②確実な給付管理
- (2) 介護サービス担当者会議への出席
- (3) 連携の推進
 - ①地域包括支援センター、他事業所との連携
- (4) 地域住民の在宅ケアの支援
 - ①お楽しみ会の実施 ②医療・介護の相談窓口

3) 訪問看護総合支援センター事業に関すること

- (1) インターンシップ事業
県内看護大学・看護専門学校の学生に夏休み中、訪問看護ステーションで実践体験してもらう
- (2) プリセプター配置・現場指導事業
 - ①新人訪問看護師が職場になじめるように支援する ②新任訪問看護師教育担当者研修の実施
- (3) 訪問看護技術研修
 - ①訪問看護技術研修（ビギナー・カスタム）の実施 ②訪問看護実践研修（セミナー）の実施
- (4) 多職種連携会議
多職種連携会議開催
- (5) 訪問看護管理者研修
 - ①人材育成研修 ②奈良県の訪問看護実態調査からの課題検討・管理者交流会
 - ③訪問看護事業経営管理
- (6) 地域教育事業
地域ごとに教育ステーションを設け、地域連携活動を支援する
- (7) 教育計画・プログラム策定事業
 - ①委員会の開催 ②訪問看護用クリニカルラダーの周知、研修内容の検討
- (8) 認定看護師等派遣調整事業
病院や訪問看護ステーションに勤務する認定看護師等を派遣し、技術向上を支援
- (9) 訪問看護経営相談事業
 - ①新規開設する訪問看護ステーションの支援 ②既存の訪問看護ステーションの経営運営への相談
- (10) 訪問看護実態調査事業
 - ①委員会の開催 ②県内訪問看護ステーションへ実態調査を実施し結果を検討する

4) 訪問看護研修事業

- (1) 訪問看護師養成講習会（奈良県受託事業）
 - ①訪問看護の仕組み・役割、在宅での緩和ケアの実際
 - ②在宅での褥瘡ケア、排泄ケアの実際、在宅における呼吸管理、ケアの実際
 - ③精神・認知症看護の基本、在宅でのケアや家族支援の実際、疾患や障がいのある小児の在宅看護の実際
 - ④地域包括ケアシステム構築に向けた取組
- (2) 訪問看護ハラスメント研修（集合研修）（DVD活用：オンライン研修）

4. 地域包括ケアシステムの推進

1) 5 地区支部活動

5. 災害時の看護支援体制

- 1) 災害支援ナースの養成
- 2) 災害支援ナースの派遣
- 3) 奈良県に協力
 - (1) 災害対策基本法に基づく協力・支援
 - (2) 奈良県防災総合訓練に参加・協力
 - (3) 国民保護法に基づく協力・支援
 - (4) 新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく協力・支援
 - (5) 医療法に基づく協力・支援
- 4) 県・市主催の運営、協議会等に参加
- 5) 災害委員会
- 6) 奈良県看護協会におけるBCPの整備

V. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業（公益目的事業）

1. 日本看護協会主催事業

- 1) 日本看護協会への入会手続き
- 2) 各種会議への出席（再掲）
 - (1) 通常総会 2026年6月10日（水）場所：幕張メッセ
 - (2) 全国職能交流集会 2026年6月11日（木）場所：幕張メッセ
- 3) 日本看護協会会長賞候補者の推薦

VI. 施設の貸与に関する事業（公益目的事業／法人管理に関する事業）

1. 施設の賃貸運営に関する事業

- 1) 看護研修センターの賃貸運営

VII. その他本会の目的を達成するために必要な事業（公益目的事業／共益事業／法人管理に関する事業）

1. 広報活動に関する事項

- 1) 機関紙その他啓発出版物の刊行
 - (1) ホームページ・SNSの活用
 - (2) 「看護なら」の作成配布（広報委員会）
 - (3) 県医師会広報誌 医師会新報への寄稿

2. 渉外活動に関する事項

- 1) 関係団体との連携強化
 - (1) 日本訪問看護財団
 - (2) 日本看護連盟・奈良県看護連盟
 - (3) 看護学校等
- 2) 看護関連政策の実現
 - (1) 要望・提案をする
- 3) 県主催事業の審議・会議等に委員として参加
- 4) 市町村事業・関係団体機関等への出席・協力
 - (1) 介護保険制度に関する事業に協力
 - (2) 関係団体の総会等への出席
 - (3) 関係機関の事業等に参加協力
 - (4) 関係団体機関の事業等に後援団体として協力
- 5) その他関係団体への協力支援

3. 会員支援に関する事業

- 1) 表彰（再掲）
- 2) 見舞い・その他
 - (1) 物故会員への弔慰（同時に日本看護協会へ申請）
 - (2) 災害見舞い（日本看護協会への申請）
- 3) 身分擁護と福利厚生
 - (1) 医療事故に関する情報提供と相談
 - (2) 日本看護協会医療安全対策担当と連携

(3) 個人情報の適正管理 (4) 提携事業者による会員福利厚生サービスの提供

4. 組織に関する事項

1) 協会組織の強化

(1) 会員支援に関する事業

①会員サービスの充実 ②日本看護協会との連携と情報交換・要望・提案をする ③5 地区支部活動の充実

(2) 規約委員会

①奈良県看護協会の運営に必要な諸規程の見直し

(3) 事務局

①業務分掌の見直しと整備 ②職員研修の実施

2) 円滑な組織運営のための諸会議の開催

(1) 諸会議の開催

①通常総会 ②職能集会 ③地区支部 ④理事会 ⑤業務執行理事会
⑥職能委員会 ⑦常任委員会 ⑧特別委員会

3) 推薦委員会

4) 選挙管理委員会

5. 奈良県看護協会の管理運営

1) 施設管理に関すること

(1) 施設整備・保守管理業者委託

①館内清掃 ②警備、消防、給水設備点検 ③エレベータ点検 ④空調保守 ⑤自動ドア点検
⑥電気設備点検 ⑦植木剪定、消毒

(2) 機器等リース保守管理

①コピー機 ②パソコン ③レンタルサーバー・公衆無線機器
④電話機 ⑤防犯 ⑥ダスキンマット

(3) 音響・映像設備の保守・点検

2) 会計管理に関すること

(1) 消費税・所得税積算等についての税務処理

3) 研修管理システムに関すること

(1) 研修管理システム (マナブル) の運用

2026 年度職能委員会活動計画

◆ 保健師職能委員会 ◆	
活動目的	1. 県内保健師の連携強化とネットワークの推進 2. 保健師のキャリアラダーに沿った人材育成の継続と資質向上の推進
活動内容	1. 定例会 8回/年 2. 広報誌「かのこ」発行 3. 交流会の開催 月日：2026年7月4日（土）13：30～ 場所：ミグランス（橿原市役所分庁舎） テーマ：今さら聞けない 「その子がよりよい人生を歩めるために ～発達特性のみかたと支援～」 講師：藍野大学 医療保健学部 作業療法学科 准教授 作業療法士 高畑脩平 氏 新任期や長期休暇（育休等）から復帰した保健師が発達に特性のある（発達障害の疑いのある）子どもを乳幼児健診の場で早期発見、早期支援につなぐ重要性を理解し、健診後から就学に向けて、子どもと保護者に適切な支援ができるようにする。また、業務に不安のある保健師の交流の機会とする。

◆ 助産師職能委員会 ◆	
活動目的	1. 「母子のための地域包括ケア病棟」の普及・推進 2. 女性とその家族への健康支援 3. 奈良県内の産科施設の連携強化
活動内容	1. 定例会 2. GLoCMiP レベルⅢ認証申請のための必須研修（90分×2） 月日：2027年2月13日（土）9：00～12：10 テーマ：①臨床病態生理 ②分娩期の胎児心拍数陣痛図（CTG） 講師：地方独立行政法人 奈良県立病院機構 奈良県総合医療センター 産婦人科部長 佐道俊幸 氏 3. 周産期看護職者職能集会 月日：2026年10月3日（土）9：30～12：30 場所：奈良学園大学 テーマ：1. 日本看護協会・奈良県看護協会助産師職能委員会 助産関連事業報告 2. 性暴力被害者支援 「～被害を疑う女性や子どもに出会った時、どう対応する？～」 （GLoCMiP レベルⅢ認証申請のための選択研修 90分） 講師：奈良学園大学 保健医療学部 看護学科 母性看護学・助産学 教授 服部律子 氏 4. 近畿地区助産師職能合同研修会（オンライン 奈良県担当） 月日：2026年12月 テーマ：未定 5. 看護の出前授業

◆ 看護師職能Ⅰ委員会 ◆	
活動目的	1. 県内の病院看護師を取り巻く現状と課題を抽出し、共有する 2. 県内看護師が研修会と現場を結び付け、看護協会活動に参画する意識を高める機会とする
活動内容	1. 定例会 7回/年 2. 全国、地区別看護師職能Ⅰ委員長会議への参加による情報収集とその内容を職能Ⅰ会員と共有 1) 全国、地区別看護師職能Ⅰ委員長会のテーマ・意見について、交流会を開催し情報提供する 3. 病院看護師を取り巻く現状と課題を抽出し、共有する 1) 2.-1) に続き、同テーマに関して、参加する各施設の状況についてディスカッションする 2) ディスカッション内容から課題を抽出し共有する

◆ 看護師職能Ⅱ委員会 ◆	
活動目的	1. 地域包括ケアシステムの推進を図り、看護師・他職種との連携を強化する 2. 地域の看護の評価の可視化に向けて交流を深める
活動内容	1. 定例会 6回/年 2. 奈良県内のつながりを深めるために地域の関係者が集う交流会を実施 月日：2026年10月31日（土）14：00～16：00

2026 年度地区支部活動計画

◆ 奈良地区支部 ◆	
活動目的	1. 奈良地区の地域住民の疾病予防・健康づくり、療養支援の強化 2. 地域でその人らしい暮らしを支えるため、医療・介護・在宅支援の連携強化を図る
活動内容	1. 地区支部委員会 6回/年 2. 「一日まちの保健室」開催 目的：地域住民の疾病予防・健康づくり・療養支援の強化 月日：2026年7月19日（日）10：00～ 場所：奈良県看護協会 看護フェアに参加 内容：健康相談、骨密度測定等 3. 交流会 目的：在宅・施設（介護含）・医療機関での ACP の実際（取り組み内容）や課題を共有し、多職種連携強化及人材育成に繋げる 月日：2027年2月中土曜日にて調整中

◆ 東和地区支部 ◆	
活動目的	1. 地域住民の健康づくりに貢献するために、看護の専門性を発揮する。 2. 全世代の地域住民が、穏やかにその人らしく過ごせるよう医療従事者の連携を強化する。
活動内容	1. 地区支部委員会 6回/年 2. 「一日まちの保健室」開催 目的：地域住民の健康作り及び健康管理に対する支援とともに、交流の場とする。 月日：2026年 秋頃 内容：「一日まちの保健室」（福祉フェアに参加）予定、健康測定・健康相談 3. 地区支部交流会（医療安全委員会と合同）：1回 目的：医療・介護従事者の交流で、虐待発見の現状と課題を明確化するとともに共有し連携強化、人材育成に繋げる。 月日：2027年1月23日（土）10：00～12：00

◆ 西和地区支部 ◆	
活動目的	地区支部における看護職間（病院・施設・訪問看護）の情報を共有し連携を強化する 地域の活性化、レベルアップのために、管理者が顔の見える連携を永続化する
活動内容	1. 地区支部委員会 6回/年 2. 西和地区支部看護職・介護職・在宅との交流会 1) 地域の活性化及び医療機関・施設・在宅の情報を共有し、連携の強化に向けて取り組む 月日：2026年11月7日（土）10：00～12：00 場所：ミグランス（橿原市役所分庁舎） 対象者：県内の医療・介護・福祉関係者、事務職など多職種 概要：高齢化と多死社会を迎える中、日々の臨床現場での看取りについて患者と課増に医師検定支援について考える

◆ 中和地区支部 ◆	
活動目的	看護がリーダーシップをとり、医療的ケアにかかわる必要な情報共有をシームレスに引き継がれ、ケアの受け手が生活に困らない連携支援の課題と解決策を見出す
活動内容	1. 地区支部委員会 8回/年 2. 地区支部交流会 月日：2026年12月11日ごろ 14：00～16：00 対象者：看護職、介護職、行政、事務職等関連職種 開催方法：対面 3. 研究調査 1) ダブルケアに関する文献レビュー（ダブルケアに関する課題抽出） 2) ダブルケアに関する横断的実態調査（後ろ向き質的研究の予定） 3) 質的研究で明らかになった結果から大規模調査への準備検討

◆ 南和地区支部 ◆	
活動目的	高齢化が進む南和地区において医療・看護・介護の連携を図り、多職種がその専門性を活かし支援をつないでいけるネットワーク作りを推進していく
活動内容	1. 地区支部委員会 8回/年（ZOOM 会議2回含む） 2. 交流会

<p>1) 地区支部交流会 目的：医療・看護・介護の連携と機能強化を図る 月日：2027年2月5日（金） 場所：南和広域医療企業団 南奈良総合医療センター 内容：患者・家族の意思決定支援への取り組み ～医療従事者それぞれの立場から～</p> <p>2) 施設及びへき地への出張研修：2回/年</p> <p>3. 健康フェスティバルへの参加 目的：地域住民と交流を図り、医療・看護や健康への関心を高める 場所：南和広域医療企業団 南奈良総合医療センター 内容：ちびっ子白衣体験</p>
--

2026 年度委員会活動計画

◆ 推薦委員会 ◆	
活動目的	奈良県看護協会の運営及び事業活動を円滑にするため、会長から委託された2026年度の役員並びに常任委員・特別委員・2027年度日本看護協会代議員候補者の推薦に関するを行う。
活動内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2026年度 任期終了者の確認にかかわる内容 <ol style="list-style-type: none"> 1) 規定に基づいて作成 2) 任期終了者の継続意思の有無確認 2. 公募にかかわる内容 <ol style="list-style-type: none"> 1) 協議会・団体等への推薦依頼文作成・発送 2) 立候補者・推薦者の確認 3) 推薦候補者紹介用紙、推薦報告書の作成・発送 3. 奈良県看護協会役員及び委員推薦にかかわる内容 <ol style="list-style-type: none"> 1) 2027年度役員及び委員への立候補者・推薦者名簿を作成し総会3か月前までに会長へ提出 2) 2027年度役員及び委員への立候補者・推薦者名について、総会2週間前には、会員に発表 4. 日本看護協会代議員・予備代議員候補者の推薦にかかわる内容 <ol style="list-style-type: none"> 1) 2027年度代議員・予備代議員への立候補者・推薦者名簿を作成し、日本看護協会総会60日前までに選挙管理委員会へ提出 2) 2027年度代議員・予備代議員への立候補者・推薦者名について、奈良県看護協会総会2週間前には会員に発表

◆ 選挙管理委員会 ◆	
活動目的	奈良県看護協会の運営及び事業計画を円滑にするために、会長から委嘱された2026年度役員並びに常任委員か特別委員会、2027年度日本看護協会代議員候補者の選任に関し、必要な事項を決定するための選挙に関する運営を行う。
活動内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 選挙に関する公募 2. 2026年度 事業の内容（案） 候補者の届出受理 3. 選挙委員会による推薦候補者の名簿の受理 4. 候補者及び推薦候補者の公示 5. 投票及び開票の管理 6. 選挙結果の総会議長への広告 7. 選挙結果の公示 8. その他選挙事務の管理に必要な事項

◆ 労働環境改善委員会（看護労働環境改善推進委員会） ◆（）内は旧名称	
活動目的	県内の看護職が県内で安心して働き続けられる労働環境を構築する
活動内容	<p>2022年～2024年に実施した業務改善事例集を参考に、2025年度は、新たに業務改善に取り組んだ施設、すでに取り組んでいる事業を発展させている施設を把握するためにアンケート調査を実施した。アンケート調査の中から業務改善に取り組んでいる施設の事例報告会を開催する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 定例会 8回/年（事例報告会細微含む） 2) タブロイド紙の作成と発送（9月） 3) 事例報告会 <p style="text-align: center;">月日：2026年11月14日（土）</p>

◆ 教育企画・運営委員会 ◆	
活動目的	奈良県看護協会継続教育として先駆的な知識・技術を提供できるための支援や教育計画の企画と運営・評価を行う
活動内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委員会活動 <ol style="list-style-type: none"> 1) 日本看護協会が提示する「研修分類」に則った継続教育研修の企画と評価 2) 定例会8回/年

	<p>3) 企画した継続教育研修の運営（内容は下記参照）</p> <p>(1) みのがさない『急変のサイン』とあわてない『対応』 ～現場リーダーとしてあなたはどうか～</p> <p>(2) 第一印象で信頼を作る看護師へ～接遇のプロから学ぶ実践研修～</p> <p>(3) 人材育成研修 ～看護職のキャリアアップとキャリア育成～</p> <p>(4) 見逃さない、支えぬく！～心不全ケア 最前線～</p> <p>(5) 明日への備えをチームで育てる～災害時に強い看護をはぐくむ研修～</p> <p>(6) いまさら聞けない心電図から心電図検定まで ～現場に活かす判断力と対応力を磨く～</p> <p>(7) 看とり期とグリーンケア</p> <p>(8) 患者の声なき声を聴く力～フィジカルアセスメント研修～</p> <p>(9) 看護師として知っておきたい、高齢者が生き生きと生活するための支援</p> <p>(10) 新興感染症を恐れぬ感染管理が実践できる看護師を目指そう！</p> <p>(11) 「生きる！」を支えるACP</p> <p>(12) 組織を円滑にするアンガーマネジメント</p> <p>(13) 拘束に頼らないケアを考える ～チームで取り組む安全対策～</p> <p>(14) 現場で活かせるスキンケアと排泄ケア ～高齢者のスキンケアと排泄ケアの実際を知る～</p>
--	--

◆ 看護学会委員会（奈良県看護学会委員会） ◆

活動目的	実践している看護の評価をもとに新たな看護を創造し、発表・視聴することで更なる奈良県における看護の発展と質の向上を図る
活動内容	<p>1. 主な活動</p> <p>1) 定例会 7回/年</p> <p>2) 定例会内での演題査読</p> <p>3) 学会開催の運営</p> <p>2. 2026年度 奈良県看護学会</p> <p>2026年度の奈良県看護学会のテーマは、一人ひとりの物語に沿ったケアの創造を、看護のわざをナラティブを通して考えると、一人ひとりのいのちと人生の物語、看護専門職としての経験とわざ、そして人との暖かい絆を丁寧な対話を通して結び合わせ、ケアの価値の意味付けと未来の看護へと紡ぐ営みについて考え、何を、どのような意図で、どのような視点から伝えるか看護学会を通して改めて考える機会とした。</p> <p>1) ハイブリッド方式運営（オンデマンド配信あり）</p> <p>2) 演題及び参加者の拡大（示説の拡大）</p> <p>3) 特別講演： 講師 日本赤十字看護大学 名誉教授 川嶋みどり先生</p> <p>4) 看護協会会員獲得の一助</p> <p>5) 奈良県の看護を可視化し、看護学生の県内就職への推進</p>

◆ 広報委員会（広報出版委員会） ◆

活動目的	「看護なら」の発行を通して、奈良県看護強化の活動を会員に伝えるとともに、奈良県における医療・看護・介護に関する情報提供を行い、専門性に基づき看護の質の向上を図ることを支援する
活動内容	<p>1. 取材活動</p> <p>1) 看護の日（取材）</p> <p>2) 通常総会（取材・原稿）</p> <p>3) 防災訓練（原稿依頼）</p> <p>4) 奈良県看護学会（取材・原稿）</p> <p>5) その他研修・講習会・職能集会・交流会（取材・原稿依頼）</p> <p>6) 看護なら プレゼント企画（クオカード1,000円×5名）クイズ場所 およびちょっと一息（取材）</p> <p>2. 広報誌「看護なら」通常発行 年2回 7月・1月</p> <p>1) 2026年教育計画・行事日程発表後に、取材・原稿依頼について計画・立案する。</p> <p>2) 「看護なら」発行予定数、奈良県看護協会会員数+100部</p>

◆ 医療安全委員会（医療安全検討委員会） ◆

活動目的	医療安全質向上のため、安全管理活動を推進する
活動内容	<p>1. 定例会 6回/年</p> <p>2. 医療安全管理者養成研修集合研修（演習）の企画と運営</p> <p>1) 集合研修の企画・運営の準備（2026年度より主催が日本看護協会から奈良県看護協会に変更となる）</p> <p>月日：2026年11月13日（金）10:00～16:00</p> <p>3. 医療安全管理者の情報共有による交流会（東和地区支部・医療安全コラボ企画）</p> <p>1) 研修の企画・運営の準備</p> <p>目的：医療・介護従事者の交流で、虐待発見の現状と課題を明確化するとともに共有し連携強化、人材育成に繋げる。</p> <p>月日：2027年1月23日（土）10:00～12:00</p>

◆ 規約委員会 ◆

活動目的	公益社団法人に適應した諸規程の見直しを行う
活動内容	諸規程の見直し

◆ 災害委員会（災害看護委員会） ◆

活動目的	災害時における看護職の果たす役割の理解と活動の実践ができる人材の育成 1. 災害支援ナースの活動のための体制整備 2. 災害支援ナースの育成と活動に必要な EMIS への登録促進
活動内容	1. 定例会 6回/年 2. 奈良県防災総合訓練参加および指導 場所：川西町予定（奈良県防災訓練）2026年度は橿原市主催の防災訓練開催予定 1) 事前準備 ・参加者の訓練配置計画、訓練参加準備などの調整を行う 2) 訓練当日 ・訓練当日・チームビルディングとしての看護職の役割と実践の指導をする ・コントローラーとして役割を遂行する ・保健医療福祉活動チームへの参加し実践する（避難所） ・他職種間の連携と連携強化を図る 3. 災害支援ナース養成研修 集合研修（演習）企画・運営（日本看護協会受託事業） 1) 災害演習支援および支援者の育成 2) 感染症演習支援及び支援者の育成 3) 研修企画・指導者の育成

◆ 認定看護管理者教育運営委員会（特別委員会） ◆

活動目的	認定看護管理者教育に関する事を目的とした委員会活動と研修
活動内容	認定看護管理者教育課程運営委員会 委員会活動 ①ファーストレベル研修 20日間 ②ファーストレベル研修公開講座 2科目 ③セカンドレベル研修 32日間 ④セカンドレベル研修公開講座 2科目 1) 認定看護管理者制度教育課程の企画・運営・評価に関する事 ・講師選択、受講者決定、講義、演習支援、修了判定 ・研修運用に関する審議 2) 予算審議及び決算報告

◆ 倫理審査委員会（特別委員会） ◆

活動目的	所属する施設で倫理審査委員会を持たない会員及び当協会の委員会などが実施する看護研究・実態調査における倫理的配慮に関して審査する
活動内容	1. 研究および調査の対象となる個人の倫理的配慮の妥当性の審査 2. 研究および調査の対象となる個人に理解を求め同意を取る方法の妥当性の審査

◆ 准看護師委員会（特別委員会） ◆

活動目的	准看護師制度についての諸問題を検討し、准看護師の抱えている課題やニーズを把握して改善策の方向を見出すとともに、准看護師の看護の質の向上を図る
活動内容	1. 定例会 6~7回/年 2. 交流会 奈良県内在住の准看護師をメインとして、自己のスキルアップを検討する機会を提供し、また看護実践に繋げ働きやすい職場を目指すため情報交換できる機会を検討する。 内容：自己啓発のための資格や現状の情報交換と職場環境について（臨床現場で遭遇している問題や課題についてディスカッションする）